グローバルESG株式インデックスファンド
＜愛称　ESGインサイト＞

追加型投信／海外／株式／インデックス型

交付運用報告書

第４期（決算日2025年４月21日）

作成対象期間（2024年４月23日～2025年４月21日）

第４期末（2025年４月21日）	
基準価額	15,125円
純資産総額	11,656百万円
第４期	
騰落率	△ 1.1%
分配金（税込み）合計	0円

（注１）騰落率は分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、小数点以下第２位を四捨五入して表示しております。
（注２）純資産総額の単位未満は切捨てて表示しております。

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
さて、「グローバルESG株式インデックスファンド」は2025年４月21日に第４期の決算を行いましたので、期中の運用状況をご報告申し上げます。
当ファンドは、主として投資対象ファンドへの投資を通じて、「インベスコ・グローバルESGインサイト（除く日本、韓国）インデックス（円換算ベース）」に連動する投資成果を目指して運用を行いました。
今後とも一層のお引き立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

○当ファンドは、投資信託約款において運用報告書（全体版）に記載すべき事項を、電磁的方法によりご提供する旨を定めております。運用報告書（全体版）は、下記の手順にて閲覧・ダウンロードいただけます。

＜運用報告書（全体版）の閲覧・ダウンロード方法＞
右記ＵＲＬにアクセス ⇒「ファンド情報」から該当ファンドの「運用報告書（全体版）」を選択

○運用報告書（全体版）は、受益者の方からのご請求により交付されます。交付をご請求される方は、販売会社までお問い合わせください。

ちばぎんアセットマネジメント

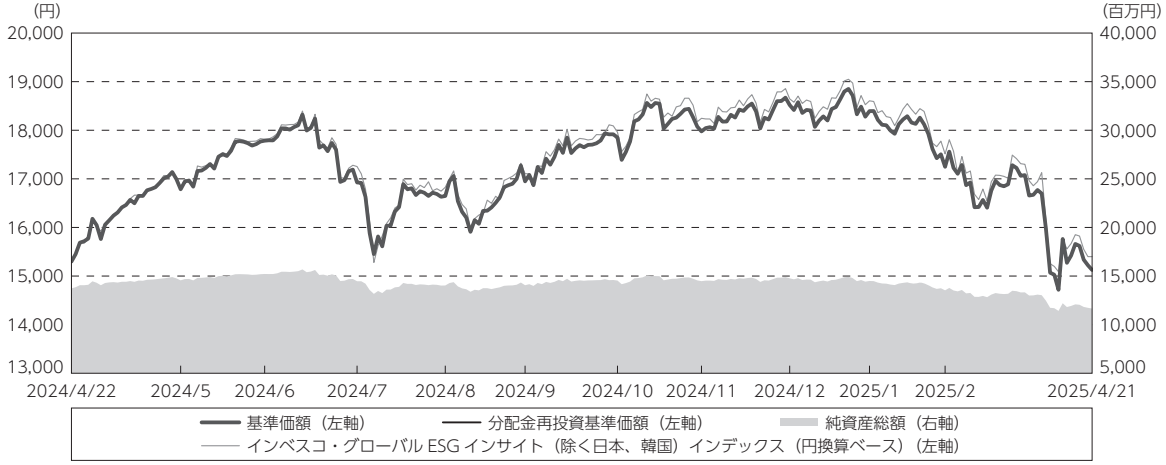
東京都墨田区江東橋２丁目13番７号

＜照会先＞
電話番号：03-5638-1451
（受付時間は営業日の午前９時～午後５時です。）
ホームページ：http://www.chibagin-am.co.jp/

運用経過

期中の基準価額等の推移

（2024年4月23日～2025年4月21日）



期　首：15,298円
期　末：15,125円（既払分配金（税込み）：0円）
騰落率：△ 1.1%（分配金再投資ベース）

（注1）分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
（注2）分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
（注3）分配金再投資基準価額およびインベスコ・グローバルESGインサイト（除く日本、韓国）インデックス（円換算ベース）は、期首（2024年4月22日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
（注4）インベスコ・グローバルESGインサイト（除く日本、韓国）インデックス（円換算ベース）は当ファンドのベンチマークです。
（注5）上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

当ファンドの基準価額は、当期末において15,125円となり、期首比1.1%（信託報酬控除後、分配金再投資ベース）の下落となりました。なお、期中の分配は見送りました。

（プラス要因）

・主要企業の堅調な業績
・米欧中央銀行による複数回の利下げ
・欧州各国の財政拡張期待

（マイナス要因）

・米国の関税政策による世界経済減速懸念
・円高米ドル安の進行
・米国のインフレ再加速懸念

１万口当たりの費用明細

（2024年４月23日～2025年４月21日）

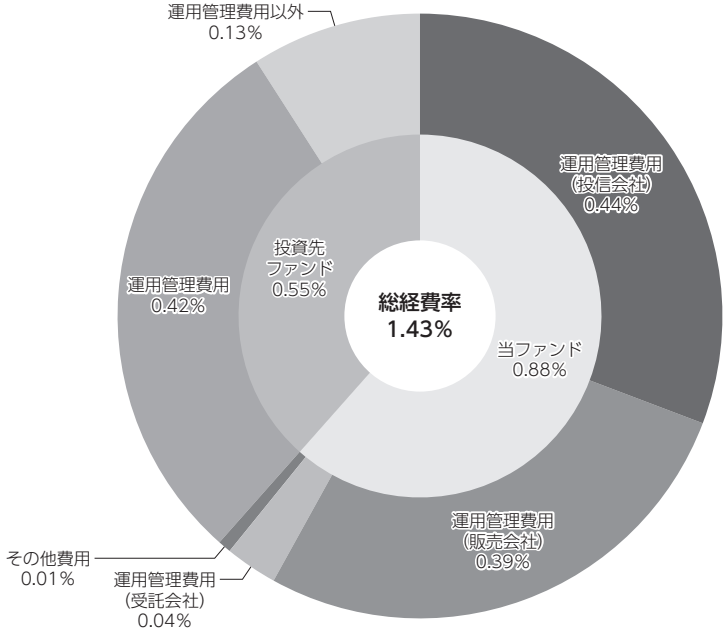
項目	当期 金額	当期 比率	項目の概要
	円	%	
(a) 信託報酬	149	0.861	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（投信会社）	(76)	(0.439)	委託した資金の運用の対価
（販売会社）	(67)	(0.384)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(7)	(0.038)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) その他費用	1	0.005	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（監査費用）	(1)	(0.005)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合計	150	0.866	
期中の平均基準価額は、17,326円です。			

（注１）期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
（注２）各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
（注３）各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券が支払った費用を含みません。
（注４）当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「１万口当たりの費用明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。
（注５）各比率は１万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第３位未満は四捨五入してあります。

（参考情報）

◯総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（１口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.43％です。



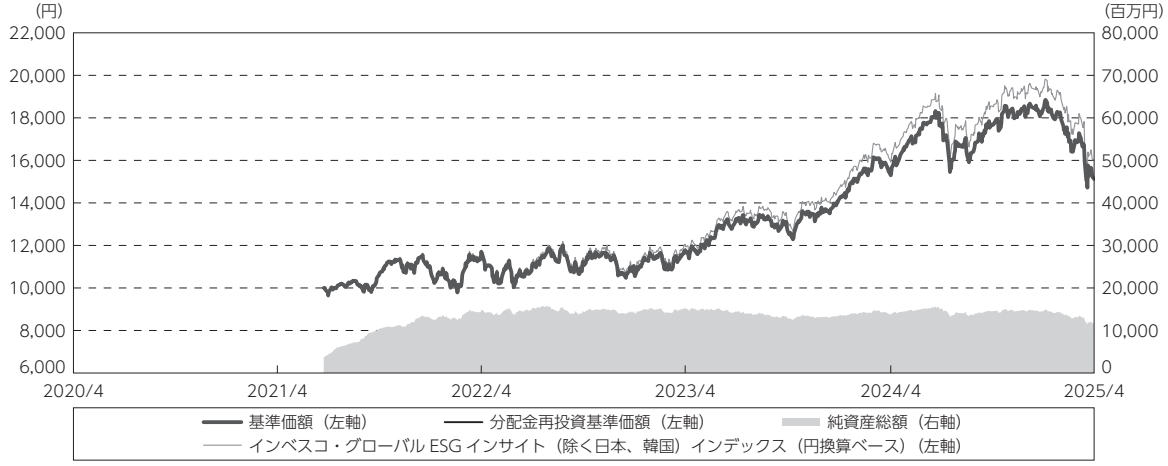
（単位：％）

総経費率(①＋②＋③)	**1.43**
①当ファンドの費用の比率	0.88
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.42
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.13

（注１）当ファンドの費用は１万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
（注２）各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。
（注３）各比率は、年率換算した値です。
（注４）投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券（親投資信託を除く。）です。
（注５）当ファンドの費用は、親投資信託が支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。
（注６）当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。
（注７）上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

最近５年間の基準価額等の推移

（2020年４月20日～2025年４月21日）



（注１）分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
（注２）分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
（注３）インベスコ・グローバルESGインサイト（除く日本、韓国）インデックス（円換算ベース）は、基準価額への反映を考慮して、前営業日の値を使用し、設定時の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
（注４）当ファンドの設定日は2021年７月13日です。

	2021年７月13日 設定日	2022年４月20日 決算日	2023年４月20日 決算日	2024年４月22日 決算日	2025年４月21日 決算日
基準価額　(円)	10,000	11,703	11,782	15,298	15,125
期間分配金合計（税込み）　(円)	－	0	0	0	0
分配金再投資基準価額騰落率　(％)	－	17.0	0.7	29.8	△ 1.1
インベスコ・グローバルESGインサイト(除く日本,韓国)インデックス(円換算ベース)騰落率　(％)	－	17.8	2.3	32.1	0.7
純資産総額　(百万円)	3,779	14,795	15,272	13,729	11,656

（注１）上記騰落率は、小数点以下第２位を四捨五入して表示しております。
（注２）純資産総額の単位未満は切捨てて表示しております。
（注３）騰落率は１年前の決算応当日との比較です。
ただし、設定日の基準価額は設定当初の金額、純資産総額は設定当初の元本額を表示しており、2022年４月20日の騰落率は設定当初との比較です。
（注４）インベスコ・グローバルESGインサイト（除く日本、韓国）インデックス（円換算ベース）は当ファンドのベンチマークです。

投資環境

（2024年4月23日～2025年4月21日）

米国株式市場は、生成AI関連投資と主要ハイテク企業の好決算を追い風に堅調に始まり、2024年７月中旬にかけてはインフレ率の鈍化を背景とした利下げ期待の高まりなどから上昇しました。７月中旬以降、米国による対中規制強化懸念から半導体株が下落したほか、８月初旬に発表された７月米ISM製造業景況感指数の悪化などから米国の景気減速懸念が高まり下落する場面がありましたが、その後はサービス業関連の経済指標が堅調さを維持したことや、同月に開催されたジャクソンホール会議でのパウエル米連邦準備制度理事会（FRB）議長の発言から利下げ期待が高まったことなどから上昇に転じました。11月の米国大統領選挙におけるトランプ氏勝利と米連邦公開市場委員会（FOMC）での追加利下げ決定などが好感され12月上旬にかけて上値を切り上げましたが、2024年末にかけてはインフレ再加速懸念と利下げペース鈍化観測を受けて反落しました。2025年初は物価指標の落ち着きと好調な企業決算を受けて上昇して始まりましたが、トランプ米政権による関税政策への警戒と米消費者信頼感指数の低下を背景に２月中旬以降下落に転じ、３月にはカナダ・メキシコ・中国に対する関税の発動などを受けて大幅安となりました。４月上旬にはトランプ米政権による相互関税の発表や世界的な貿易戦争拡大への懸念、米景気の悪化懸念などから急落し、期末にかけては値動きの荒い展開となりました。

欧州主要株式市場は、2024年５月中旬にかけて堅調な企業決算や欧州中央銀行（ECB）による年内利下げ観測を背景に上昇しましたが、６月以降はECBの追加利下げペースに対する不透明感やフランス政治のリスクへの警戒などから上値は重く、８月上旬にかけては米国の景気減速懸念から大きく下落しました。その後、10月中旬にかけてはECBによる追加利下げの実施や年内の追加利下げ期待などから上昇基調となったものの、軟調な経済統計などを受けて11月にかけては軟調な展開となりました。11月下旬以降、インフレ鈍化と利下げ加速期待を背景に再び上昇に転じ、2025年年明け以降は良好な企業決算と各国の財政拡張期待を背景に３月上旬にかけて大きく上昇しました。３月中旬以降は米国による関税政策への懸念から大きく下落しましたが、期末にかけてはECBによる追加利下げの決定などを背景に、持ち直しの動きとなりました。

為替市場は、金利差拡大を背景に2024年７月上旬にかけて円安米ドル高が進行しましたが、７月の日銀金融政策決定会合における利上げの決定や、米国の景気減速懸念などを背景に反転し、９月にかけて円高米ドル安が進行しました。12月末にかけてはトランプ米政権への移行によるドル高シナリオや、FRBの利下げペースが緩慢になるとの見方から円安米ドル高が進行しましたが、2025年初以降はトランプ米政権の政策を巡る不透明感などを背景に円高米ドル安に転じ、４月上旬の相互関税発表を受けた市場の混乱のなかで米国資産の売りが加速し、期末にかけてさらに円高米ドル安が進行しました。

当ファンドのポートフォリオ

（2024年4月23日～2025年4月21日）

主要投資対象であるインベスコ・アセット・マネジメント株式会社が運用する「インベスコ グローバルESGインサイト・インデックス・ファンド（適格機関投資家限定）」と三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社が運用する「FOFs用短期金融資産ファンド（適格機関投資家専用）」に投資を行いました。

主要投資対象である「インベスコ グローバルESGインサイト・インデックス・ファンド（適格機関投資家限定）」への投資を通じて、先進国の株式に投資し、「インベスコ・グローバルESGインサイト（除く日本、韓国）インデックス（円換算ベース）」に連動する投資成果を目指して運用を行いました。

≪ESGを主要な要素として選定した投資銘柄の組入比率について≫

当ファンドは、主要投資対象ファンドを通じて、ESGを主要な要素として選定した投資銘柄の組入比率を100％とすることを目標としています。また、主要投資対象ファンドは、①ESG課題配慮型銘柄と②環境課題解決型銘柄を８：２の割合で投資することを目指しています。

当期末における、当ファンドの純資産総額に占める主要投資対象ファンドの組入比率は99.7％です。主要投資対象ファンドの純資産総額のうち、ESGを主要な要素として選定した投資銘柄の組入比率は98.8％（①79.7％、②19.1％）となっております。

≪インベスコ・アセット・マネジメントのスチュワードシップ方針について≫

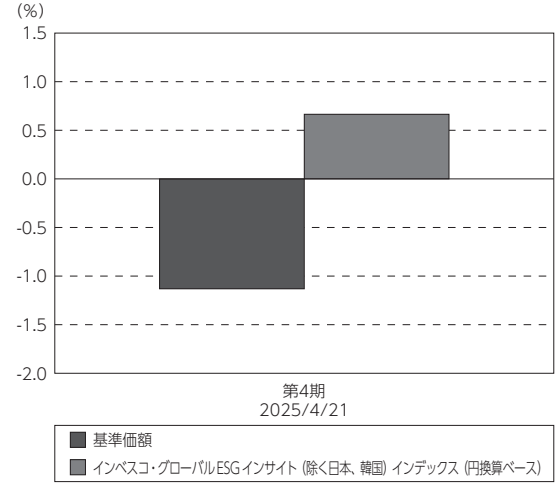
インベスコ・アセット・マネジメントのスチュワードシップ方針については、以下をご参照ください。
https://www.invesco.com/jp/ja/policies/stewardship-code.html

当ファンドのベンチマークとの差異

（2024年4月23日～2025年4月21日）

ベンチマークとのかい離は△1.80％程度となりました。

基準価額とベンチマークの対比（期別騰落率）



（注１）基準価額の騰落率は分配金（税込み）込みです。
（注２）インベスコ・グローバルESGインサイト（除く日本、韓国）インデックス（円換算ベース）は当ファンドのベンチマークです。

分配金

（2024年4月23日～2025年4月21日）

基準価額水準、市況動向等を考慮して、収益分配は見送りとさせていただきました。

なお、収益分配に充てず信託財産内に留保した収益については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。

○分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり・税込み）

項　　目	第４期 2024年４月23日～ 2025年４月21日
当期分配金	－
（対基準価額比率）	－％
当期の収益	－
当期の収益以外	－
翌期繰越分配対象額	5,124

（注1）　対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。
（注2）　当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針

ファンドの基本方針に則り、インベスコ・アセット・マネジメント株式会社が運用する「インベスコグローバルESGインサイト・インデックス・ファンド（適格機関投資家限定）」受益証券を高位に組み入れることで、「インベスコ・グローバルESGインサイト（除く日本、韓国）インデックス（円換算ベース）」に連動する投資成果を目指します。

お知らせ

投資信託及び投資法人に関する法律第14条の改正に伴い、投資信託約款に所要の変更をいたしました。(変更日：2025年４月１日)

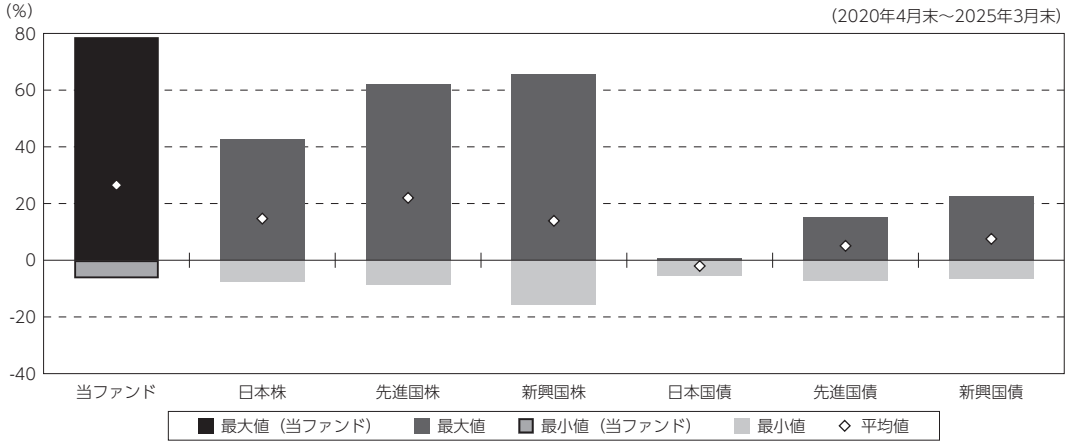
2023年11月に「投資信託及び投資法人に関する法律」の一部改正が行われ、交付運用報告書については書面交付を原則としていた規定が変更されました。本件により、デジタル化の推進を通じて顧客の利便性向上を図るとともに、ペーパーレス化による地球環境の保全など、サステナビリティへの貢献に繋がるものと捉えております。今後も顧客本位の業務運営を確保しつつ、電磁的方法での情報提供を進めてまいります。

当ファンドの概要

商品分類	追加型投信／海外／株式／インデックス型
信託期間	2021年７月13日から無期限です。
運用方針	投資信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。
主要投資対象	インベスコ・アセット・マネジメント株式会社が運用する「インベスコ グローバルESGインサイト・インデックス・ファンド（適格機関投資家限定)」を主要投資対象とします。
運用方法	主として投資対象ファンドへの投資を通じて、「インベスコ・グローバルESGインサイト（除く日本、韓国）インデックス（円換算ベース)」に連動する投資成果を目指します。
分配方針	毎決算時に、原則として経費控除後の繰越分を含めた配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等のうちから、基準価額水準、市況動向等を勘案して、分配を行う方針です。ただし、分配対象金額が少額の場合には、分配を行わないこともあります。 収益分配に充てなかった留保益については、元本部分と同一の運用を行います。

（参考情報）

○当ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



（単位：%）

	当ファンド	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値	78.7	42.8	62.2	65.6	0.6	15.3	22.7
最小値	△ 6.4	△ 7.5	△ 8.5	△ 15.7	△ 5.6	△ 7.1	△ 6.5
平均値	26.5	14.7	22.0	13.9	△ 2.0	5.1	7.5

（注１）全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。
（注２）2020年４月から2025年３月の５年間の各月末における直近１年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。なお、当ファンドの設定日以前の年間騰落率につきましては、当ファンドの対象インデックスを用いて算出しております。また、当ファンドの対象インデックスは国内の取引所の営業日に準じて算出しております。
（注３）上記の騰落率は決算日に対応した数値とは異なります。
（注４）当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

《各資産クラスの指数》

日 本 株：Morningstar 日本株式指数
先進国株：Morningstar 先進国株式指数（除く日本）
新興国株：Morningstar 新興国株式指数
日本国債：Morningstar 日本国債指数
先進国債：Morningstar グローバル国債指数（除く日本）
新興国債：Morningstar 新興国ソブリン債指数

※詳細は、後述の「代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について」をご参照ください。

（注）海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しています。各指数は、すべて利子・配当込みのグロス・リターンの指数です。

当ファンドのデータ

組入資産の内容

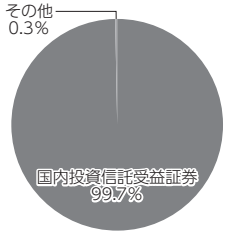
（2025年4月21日現在）

○組入上位ファンド

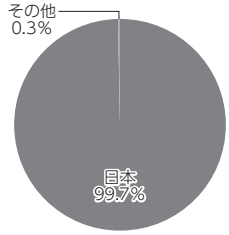
銘　　柄　　名	第４期末
	%
インベスコ グローバルESGインサイト・インデックス・ファンド（適格機関投資家限定）	99.7
FOFs用短期金融資産ファンド（適格機関投資家専用）	0.0
組入銘柄数	2銘柄

（注１）比率は純資産総額に対する割合です。
（注２）組入銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書（全体版）に記載しております。

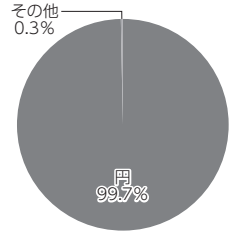
○資産別配分



○国別配分



○通貨別配分



（注１）比率は純資産総額に対する割合です。
（注２）国別配分につきましては発行国（地域）もしくは投資国（地域）を表示しております。
（注３）その他にはコール・ローン等を含む場合があります。

純資産等

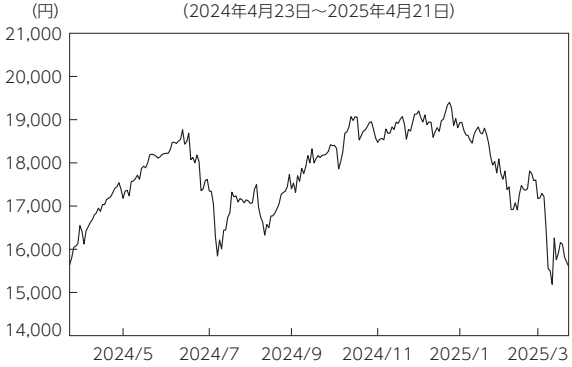
項　　目	第４期末
	2025年４月21日
純資産総額	11,656,276,990円
受益権総口数	7,706,826,009口
１万口当たり基準価額	15,125円

（注）期中における追加設定元本額は503,470,997円、同解約元本額は1,771,066,168円です。

組入上位ファンドの概要

インベスコ グローバルESGインサイト・インデックス・ファンド（適格機関投資家限定）

【基準価額の推移】



(注) グラフの基準価額は、分配金（税引前）を分配時に再投資したものです。

【１万口当たりの費用明細】

(2024年4月23日～2025年4月21日)

項目	当期 金額	当期 比率
	円	%
(a) 信託報酬	75	0.422
(投信会社)	(68)	(0.384)
(販売会社)	(1)	(0.005)
(受託会社)	(6)	(0.033)
(b) 売買委託手数料	3	0.017
(株式)	(3)	(0.017)
(投資信託証券)	(0)	(0.000)
(c) 有価証券取引税	0	0.000
(株式)	(0)	(0.000)
(d) その他費用	23	0.130
(保管費用)	(22)	(0.125)
(監査費用)	(1)	(0.004)
(その他)	(0)	(0.001)
合計	101	0.569
期中の平均基準価額は、17,790円です。		

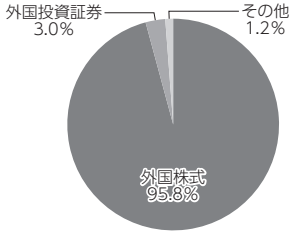
(注) 上記項目の概要等詳細につきましては運用報告書（全体版）をご参照ください。

【組入上位10銘柄】

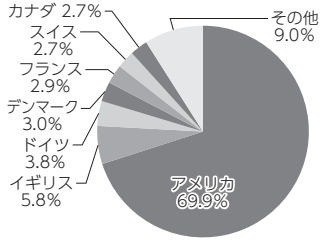
	銘柄名	業種／種別等	通貨	国（地域）	比率
					%
1	NVIDIA	半導体・半導体製造装置	米ドル	アメリカ	5.5
2	TESLA	自動車・自動車部品	米ドル	アメリカ	4.1
3	VISA-A	金融サービス	米ドル	アメリカ	3.6
4	TRANE TECHNOLOGIES	資本財	米ドル	アメリカ	2.7
5	UNITEDHEALTH GROUP	ヘルスケア機器・サービス	米ドル	アメリカ	2.3
6	CARRIER GLOBAL	資本財	米ドル	アメリカ	1.8
7	SALESFORCE	ソフトウェア・サービス	米ドル	アメリカ	1.6
8	HOME DEPOT	一般消費財・サービス流通・小売り	米ドル	アメリカ	1.6
9	SAP	ソフトウェア・サービス	ユーロ	ドイツ	1.5
10	ASML HOLDING	半導体・半導体製造装置	ユーロ	オランダ	1.5
組入銘柄数		386銘柄			

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

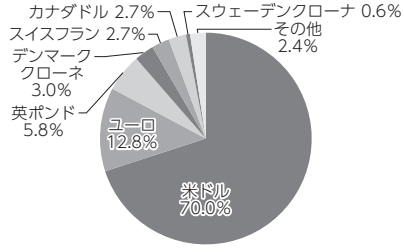
【資産別配分】



【国別配分】



【通貨別配分】



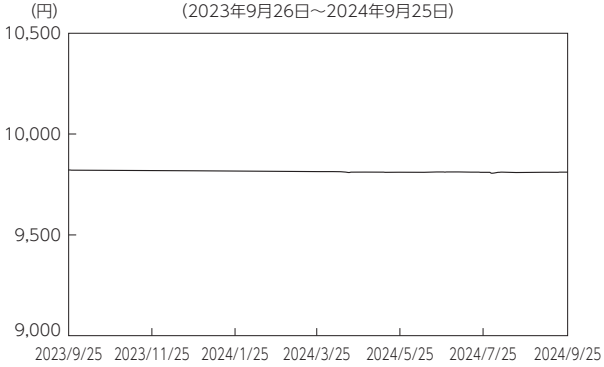
(注1) 組入上位10銘柄、資産別・国別・通貨別配分のデータは2025年４月21日現在のものです。
(注2) 資産別・国別・通貨別配分の比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

※組入上位10銘柄、資産別・国別・通貨別配分のデータは、当該ファンドが投資対象とするマザーファンドの内容を記載しています。

FOFs用短期金融資産ファンド（適格機関投資家専用）

【基準価額の推移】

（2023年9月26日～2024年9月25日）



（注）グラフの基準価額は、分配金（税引前）を分配時に再投資したものです。

【１万口当たりの費用明細】

（2023年９月26日～2024年９月25日）

項目	当期 金額	当期 比率
	円	%
(a) 信託報酬	14	0.143
（投信会社）	(11)	(0.110)
（販売会社）	(1)	(0.011)
（受託会社）	(2)	(0.022)
(b) その他費用	0	0.003
（監査費用）	(0)	(0.003)
（その他）	(0)	(0.000)
合計	14	0.146
期中の平均基準価額は、9,814円です。		

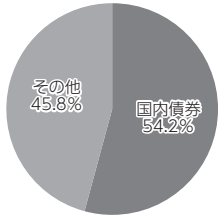
（注）上記項目の概要等詳細につきましては運用報告書（全体版）をご参照ください。

【組入上位10銘柄】

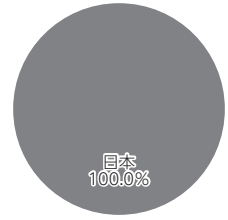
	銘柄名	国	比率
			%
1	第１２２０回国庫短期証券	日本	54.2
2	－	－	－
3	－	－	－
4	－	－	－
5	－	－	－
6	－	－	－
7	－	－	－
8	－	－	－
9	－	－	－
10	－	－	－
組入銘柄数		1銘柄	

（注）組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

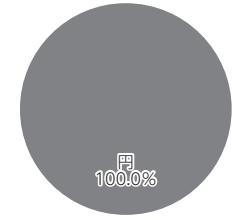
【資産別配分】



【国別配分】



【通貨別配分】



（注１）組入上位10銘柄、資産別・国別・通貨別配分のデータは2024年９月25日現在のものです。
（注２）資産別・通貨別配分の比率は純資産総額に対する評価額の割合、国別配分の比率は組入証券評価額に対する評価額の割合です。

※組入上位10銘柄、資産別・国別・通貨別配分のデータは、当該ファンドが投資対象とするマザーファンドの内容を記載しています。

＜当ファンドのベンチマークについて＞

インベスコ・グローバルESGインサイト（除く日本、韓国）インデックス（円換算ベース）（以下、「インデックス」といいます。）は、インベスコ・インデクシング・LLC(以下、「許諾者」といいます。)の所有物であり、委託会社にその使用が許諾されています。
当ファンドは、許諾者（その関係会社を含む。）によって、支援、推奨、販売または販売促進されていません。許諾者は、当ファンドの保有者または公衆一般のいかなる者に対しても、一般的な証券投資または特に当ファンドへの投資についての妥当性や、インデックスの一般的な市場への追随能力について、明示的か黙示的かを問わず、何らの表明もしくは保証も行ないません。許諾者はインデックスの決定、構築、計算に関し、被許諾者または当ファンドの保有者の要望を考慮する義務を負いません。許諾者は、当ファンドの発行や償還に関する決定や計算に責任を負わず、また関与をしません。許諾者は、当ファンドの管理、販売、取引に関して義務や責任を負いません。
許諾者は、インデックスとそれに含まれるデータの正確性、完全性を保証しません。許諾者は、ここに許諾された権利に関連するインデックスまたはそれに含まれるデータの利用により、被許諾者、当ファンドの保有者またはその他いかなる者もしくは組織に生じた結果についても、または、その他のいかなる使用に対しても、明示的か黙示的かを問わず、何らの保証も行ないません。許諾者は、明示的か黙示的かを問わず、何らの保証も行なわず、かつインデックスまたはそれに含まれるデータに関する、特定の目的のための市場商品性または適合性については、いかなる保証も明示的に否認します。上記に限らず、いかなる場合においても、許諾者は、いかなる特別、懲罰的、間接的もしくは結果的損害（逸失利益を含む。）について、たとえもし当該損害等の可能性につき通知されていたとしても、何らの責任も負いません。

＜代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について＞

・日本株
Morningstar 日本株式指数は、Morningstar,Incが発表している配当込み株価指数で、日本に上場する株式で構成されています。
・先進国株
Morningstar 先進国株式指数（除く日本）は、Morningstar,Incが発表している配当込み株価指数で、日本を除く世界の先進国に上場する株式で構成されています。
・新興国株
Morningstar 新興国株式指数は、Morningstar,Incが発表している配当込み株価指数で、世界の新興国に上場する株式で構成されています。
・日本国債
Morningstar 日本国債指数は、Morningstar,Incが発表している債券指数で、日本の国債で構成されています。
・先進国債
Morningstar グローバル国債指数（除く日本）は、Morningstar,Incが発表している債券指数で、日本を除く主要先進国の政府や政府系機関により発行された債券で構成されています。
・新興国債
Morningstar 新興国ソブリン債指数は、Morningstar,Incが発表している債券指数で、新興国の政府や政府系機関により発行された米ドル建て債券で構成されています。

（注）海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しています。各指数は、すべて利子・配当込みのグロス・リターンの指数です。

〈重要事項〉

当ファンドは、Morningstar,Inc.、またはモーニングスター・ジャパン株式会社を含むMorningstar,Inc.の関連会社（これらの法人全てを総称して「Morningstarグループ」と言います）が組成、推薦、販売または宣伝するものではありません。Morningstarグループは、投資信託への一般的な投資の当否、特に当ファンドに投資することの当否、または当ファンドが投資対象とする市場の一般的な騰落率と連動するMorningstarのインデックス（以下「Morningstarインデックス」といいます）の能力について、当ファンドの受益者または公衆に対し、明示または黙示を問わず、いかなる表明保証も行いません。本ファンドとの関連においては、ちばぎんアセットマネジメント株式会社（以下、「委託会社」といいます）とMorningstarグループとの唯一の関係は、Morningstarのサービスマークおよびサービス名並びに特定のMorningstarインデックスの使用の許諾であり、Morningstarインデックスは、Morningstarグループが委託会社または当ファンドとは無関係に判断、構成、算定しています。Morningstarグループは、Morningstarインデックスの判断、構成または算定を行うにあたり、委託会社または当ファンドの受益者のニーズを考慮する義務を負いません。Morningstarグループは、当ファンドの基準価額および設定金額あるいは当ファンドの設定あるいは販売の時期の決定、または当ファンドの解約時の基準価額算出式の決定あるいは計算について責任を負わず、また関与しておりません。Morningstarグループは、当ファンドの運営管理、マーケティングまたは売買取引に関連していかなる義務も責任も負いません。

Morningstarグループは、Morningstarインデックスまたはそれに含まれるデータの正確性および／または完全性を保証せず、また、Morningstarグループは、その誤謬、脱漏、中断についていかなる責任も負いません。Morningstarグループは、委託会社、当ファンドの受益者もしくはユーザー、またはその他の人もしくは法人が、Morningstarインデックスまたはそれに含まれるデータを使用して得る結果について、明示または黙示を問わず、いかなる保証も行いません。Morningstarグループは、Morningstarインデックスまたはそれに含まれるデータについて明示または黙示の保証を行わず、また商品性あるいは特定目的または使用への適合性に関する一切の保証を明確に否認します。上記のいずれも制限することなく、いかなる場合であれ、Morningstarグループは、特別損害、懲罰的損害、間接損害または結果損害（逸失利益を含む）について、例えこれらの損害の可能性を告知されていたとしても責任を負いません。